

特許出願中

WiSAS(Wi-Fi Security Assurance Series)

Wi-Fi環境(アクセスポイント/端末)の

可視化&分析ソリューション

Wi-Fi
ネットワーク環境
の可視化

Wi-Fi
セキュリティ脅威
の明確化

情報流出に直結する**危険なWi-Fi利用**がわかる!

経路不明のマルウェア感染、持ち込みWi-Fiが原因かも?

危険な行為を把握して、適切な安全管理を始めませんか?

WiSAS脆弱性診断で発見された主な事例

- ☑ 重要セキュリティエリアで脆弱性診断を実施、テザリング利用を複数検知。
- ☑ 意図せず有効化されたWi-Fi Direct機器を複数検知(プリンター、スキャナーなど)
- ☑ 管理外のモバイルWi-Fi ルータ持ち込みを複数検知。その後の調査で機密データ(含:お客様データ)をクラウド上にアップロードしていたことが判明。
- ☑ 無許可の持ち込APによる無線DoS攻撃(BeaconFlood攻撃)を検知(至:接続不良の原因特定)

WiSASが選ばれる3つの理由

1 徹底分析

14種類以上の多角的な分析

2 簡単設置

電源をさすだけLANケーブル不要

3 安心解説

解説&サマリー付き診断レポート

WiSASの概要

Wi-Fiセキュリティ
アナリスト



クラウド
管理センター

Internet (LTE回線経由)

IT管理者
(お客様)

センサー

センサー1台のカバー範囲は半径25~50m程度になります。

【オプションサービスの充実】

- ☑ 位置情報分析
- ☑ 時系列分析
- ☑ 無線DoS攻撃分析

代表的な
脅威



なりすましAP



ハッキング
デバイス



スマホ
テザリング



モバイル
Wi-Fiルーター

従来のWi-Fiセキュリティ診断との違い

従来のセキュリティ診断

調査員が**オンサイトで巡回**して情報を収集

- 多拠点や複数フロアを同時に調査することが困難
- 調査員がオンサイト対応している時間の情報しかない
- 入館申請や現地立ち合い、日程調整などの手間がかかる
- 調査員が現地に訪問するための移動費や宿泊費が発生
- 人がいない時間帯の電波は収集できない

コストがかさむうえに、
限定的な情報しか取得できない



対象エリアに**センサーを設置して情報を収集**

- 多拠点や複数フロアを同時に調査可能
- 申し込みの調査期間に応じて24時間×複数日を継続調査可能
- 入館申請や現地立ち合い、日程調整などの手間がかからない
- 調査員が現地に訪問するための移動費や宿泊費が一切無し
- 人がいない深夜帯の電波の傾向も把握できる

大幅なコスト削減 + 多角的な調査可能!

申込からレポート受領までの流れ

STEP 1 診断を
お申込み

STEP 2 センサーを
設置

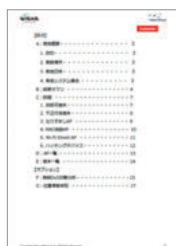
STEP 3 Wi-Fi環境を
調査

STEP 4 診断結果の
レポートニング

調査後、**最短5営業日**で
レポートが届きます。

- ※センサー1台のカバー範囲は半径25~50m程度になります。
- ※独立したシステム故に、既存ネットワークの変更を必要としません。
- ※センサーの取得ログは暗号化され、LTE回線経由で送信されます。
(要:電波状況の確認)
- ※診断レポートは電子メールで納品されます。
- ※センサー設置の代行も別途有償で承っております。

診断レポートイメージ



主なレポート項目

- 脆弱性分析項目
 - └ 不正行為端末
 - └ なりすましAP
 - └ Wi-Fi Direct AP
 - └ ハッキングデバイス etc..

オプション

- 位置情報分析
- 時系列分析
- 無線DoS攻撃分析

診断費用 **¥210,000** ~ (税抜)

Wi-Fi常時監視ソリューション

24時間365日 Wi-Fi環境を監視

限られた期間で実施する診断に対し、Wi-Fi利用状況を常時監視して危険なWi-Fiを即座に発見&対策するサービスです。



株式会社 スプライン・ネットワーク

〒150-0033 東京都渋谷区猿楽町2-13 F93 Daikanyama 5F

Tel 03-5464-5468

E-Mail wisas-sales@spline-network.co.jp

Web <https://www.spline-network.co.jp/>